



広報

ひがしゆり

1990 = 1

No.418

平成2年1月1日発行・毎月1日
編集・発行 / 秋田県東由利町役場総務課



豊かな自然みんなで 拓く町 伸びる町

一九九〇年・元旦



迎春

あけましておめでとうございます。
平成二年という、新しい年がはじまりました。

今年は、東由利町にとって、また、町民の皆さんにとってどんな年になるのでしょうか。

町では、新しい事業や、昨年からの継続事業など、たくさんの仕事を抱えており、何かと忙しい一年になりそうです。何はともあれ健康が一番です。

今年も、健康で明るい町づくりを、みんなの力で進めましょう。

ちぎり絵・赤川菊子さん(横小路)

- 新春特別企画・まちづくり座談会
- 「まちづくりは俺たちの手で」: 25
- 12月定例議会・町政報告: 6
- "一般質問": 7
- 今年は午年
- 今年の年男、年女は409人: 8
- 研修日記・ヨーロッパ見聞録抄: 9
- まちかどトピックス: 10

新春特別企画・まちづくり座談会



夢はでっかく 夢セミナー'90 前進

町づくりにアイデアを出し合い、また町の将来の夢を語り合うグループとして、昨年十一月「夢セミナー'89」が発足しました。(新年からは「夢セミナー'90」)

会員は、公募などで集まつた、二十歳から三十歳の青年二十九人で、「自分たちの手で町づくりを」と意欲に燃えています。

一年のスタートの月にあたり、今号では同グループが昨年十一月二十一日と十二月二十一日に行つた会議を、「まちづくり座談会」として編集してみました。

町づくりを考える機会にしていただければ幸いです。

対外的に明るい
イメージの町に



司会 いま皆さんを考えている東由利の課題は何か、また、町に望むことは何か、言いつばなしで意見をお願いします。

会員 町内のほとんどの若者は、高校卒業後は後継ぎとして町に残り、県外などで生活した経験はないんじゃないですか。そのため視野の狭い、閉じこもりがちな人間になつているように思えますね。視野を広げるためにも、ぜひ、海外研修などで人材を育ててほしいですね。

会員 若い人の働く場所がまだ足りないので、秋田信英のような大きな工場をもつと誘致してほしいですね。

会員 施設をつくるときは、思いきつて大規模なものを作つてほしいですね。

会員 町民生活の大きなネットワークを徹底し、冬の間もつと楽し

に発展してきましたが、今後は米も産地間競争の時代になると

思います。米にばかり頼らないで、農産物にもっと付加価値をつけるとか、新しい産業の発掘が必要だと思いますね。

会員 高学歴社会は若者を都市へと流出させています。若者の定住対策の一環として、中学・高校生の意識調査をしてはどうでしょうか。

会員 若い人の働く場所がまだ足りないので、秋田信英のような大きな工場をもつと誘致してほしいですね。

会員 施設をつくるときは、思いきつて大規模なものを作つてほしいですね。

会員 町民生活の大きなネットワークを徹底し、冬の間もつと楽し

まちづくりは 俺たちの手で・・・



小野久一さん(司会)

俺たちの手で・・・

く暮らせるように工夫すれば、
人口も減らないと思います。

会員 深夜営業の店やレンタル
ビデオショップが欲しいですね。

会員 スポーツ施設は整ってき
ましたが、今度は文化施設も整
備して欲しいですね。

会員 対外的に明るいイメー
ジを持つてもらえる町になつて
欲しいと思います。

会員 道路にもつと街灯を増や
して欲しいですね。そうすれば

町も明るくなりますよ。

司会 皆さんから様々な要望が
出ました。今度はテーマを絞つ
て話を進めたいと思うんです
が、要望に「対外的に明るいイ
メージを持つてもらえる町に：
：」というのがありましたね。

これは、これまで出た要望全体
に当たはまることだと思うので、
今度はこれをテーマに意見をお
願いします。まず、なぜ暗いん
でしようかね。

会員 鉄道が走っていないこと
もあると思いますね。



町が暗いのは
道路のせい?

山内あたりで「もう岩手県に
入ったんじやないか」といわれ、
ガツクリ!。

会員 やっぱり道路は影響があ
りますね。いまのままじや嫁さ
んもらうのも大変!。早く整備
してもらわないとダメですね。
会員 道路の整備のことなんで
すけど、国道は住民を無視して
整備してますね。バイパス化さ
れると、旧道の商店なんかは大
変なんですよ。車は通らなくな
るし、そこ集落はサビれる一
方です。それに、国道がほとん
どバイパスされちゃうと、東
由利がどこにあつたのか分から
ないまま通り過ぎしちゃうんじ
うんです。そんな面で、東由利は
孤立しているんじゃないですか。

会員 地理的ということでは、
道路も大きなマイナスイメージ
ですね。この前、都会から来た
友達を本荘から乗せてきたら、
め、今後とも生産者と行政が英
知を結集して、良質米の生産拡
大など、農業所得向上と地域農
業の振興を図つてまいりたいと
存じます。

会員 でも、道路の利便性から
すると、まっすぐな方が時間が
短縮されますからね。

(次ページへ続く)

町政発展に町民の英知を! 東由利町長　畠山亮二郎

新年のごあいさつ

町民のみなさまに謹んで新春
のごあいさつを申し上げます。
わたしも就任以来七度目の新
春を迎え、「対話と信頼の町政」
を深め、豊かな町づくりに一層
の努力をしなければならないと
心を新たしております。

昨年、国内の経済は、為替相
場の安定による円高メリットの
浸透と、内需の盛り上がりなど

から景気が更に拡大しました。
こうした国の経済が反映し、
我が町の行政需要も増大、予算
執行は三十億の大台となり、待
ててはまることが多と思うので、
今度はこれをテーマに意見をお
願いします。まず、なぜ暗いん
でしようかね。

今年は、これらが完成し、町
民の生活に一段と明るい光りが
差し込まれることになりました。
これらの施設はいずれも今年の

出来ることを喜ぶと共に、町民
のいこいの場としてこれまで以
上の利用を期待しております。
こうした明るい動きの反面、
農業情勢は、米の過剰基調にと
てもなう減反転作、国際化、自由
化の流れの中で、ますます厳し
くなることは必至です。このた

め、今後とも生産者と行政が英
知を結集して、良質米の生産拡
大など、農業所得向上と地域農
業の振興を図つてまいりたいと
存じます。

また、高齢者福祉の向上や教
育環境の充実などにも積極的に
取り組んでいきたいと存じます
ので、町民のみなさまのますま
すのご支援ご協力をお願い申し
上げ、新年のごあいさつといた

(前ページから)

テニスコートの
有効な活用を

とかというのは一時的なもので、あんまり効果はないと思いますけどね。

会員 町のシンボルになるものがあればいいですね。例えば、「自由の女神」とか「凱旋門」みたいな……。

司会 町が暗いのは道路のせいみたいなことになつてしまつたんですですが、それじゃ、町を明るくするには何をやつたらいいんでしょうかね。

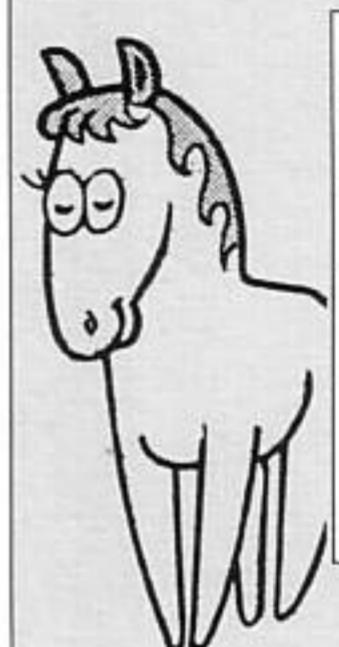
会員 道路の話に関連して、今トンネルに絵を書くのがはやっているみたいなんんですけど、東由利でもやってみたらどうですかね。由利牛の絵とか……。

会員 町が明るくなるためには、町民自身がもつと明るくならなければいけないと思いますね。そのためには、自分たちの手で何か大きなイベントをやることもいいんじゃないかな。肝心なのは、満足感や自信を持つことじやないかな。

会員 テレビのコマーシャルで町をPRするのも、対外的な町の明るいイメージになるんじやないですか。

会員 今度できる野球場に歌手を呼んで、コンサートを開くとか、それも自分たちの力で……。そうすれば新聞やテレビでも紹介されるし、町のイメージアップになると思いますね。

会員 でも、そうしたイベント



鈴木和雄さん

小野進さん

畠山誠さん

畠山伸さん(左)、佐々木精人さん(右)



町の一大イベント黄桜まつり（ミス黄桜コンテスト）



利用拡大が望まれるテニスコート

宿の桜並木で
イメージアップ

会員 今度、宿のバイパスが開通して、あそこの桜並木がバイパスからとてもよく見えるようになりましたね。あれを町のイメージアップに利用できないだろうか。

会員 いいですね。あそこを整備して、春は花見、夏はビアガーデンとバーべキュー、秋は魚釣り。それから、あそこにあるイチヨウの木を使えば、ジャンボクリスマスツリーもできるし、シーザンを通して活用できる場所じやないかな。

会員 あそこに町営のドライブインなんかをつくるのもいいですね。町の特産品などを置いて、フランス鴨料理や由利牛のステーキが食べられるようにすれば、最高の町おこしになりますね。

会員 でも、町では八塩いこいの森にお金をかけて整備しているし、やっぱり一ヵ所に絞つて開発していくほうがいいんじゃないかな。

会員 楽しめる場所は、いっぱいあつた方がいいと思うよ。それに、通りのある所の方がPR効果があるし……。



12月定例議会 行政報告

稻作の状況などについて報告



12月定例議会で行政報告をする畠山町長

今年は、時あたかも町村制度施行百周年目にあたり、本町にとっては町制施行十五周年の節目の年でした。

町では、この年を記念し、町政の発展を願う記念事業として東由利町史の刊行と町民憲章碑の建設を行いました。東由利町史は町政発展の沿革誌であり、

承しようとするものです。
次に、九月定例議会以降の主なる事項について、農業関係から申し上げます。

今年の作物の収穫期は天候に恵まれず、特に稲作への影響が心配されました。しかし、県全体が九七という「やや不良」の作況にありながら、本町では農家各位の努力が実り、一〇一と

これは、町単独で本年度新設した良質米生産技術指導員制度が寄与したものとも思われ、喜ばしく思っています。

なお、干ばつ応急対策として、四十六地区に、県補助百五十万円、町補助五十五万円を助成する予定になっています。

転作目標面積は、昨年同様二百四十六㌶で、目標達成率は一〇五・二六となりました。転作作物は一般作物が八一・六㌶を占め、その中で飼料作物が七五・四㌶を占めています。換金性の高い野菜などの特例作物は作付けが伸び悩み、今後に課題を抱える結果となりました。

肉用牛増頭対策奨励事業は、

今年が三年目となり計画最終年

度ですが、十一月現在で百四十頭となり、目標の百五十頭は確実に超える見込みです。

子牛の出荷状況は、二月から

十二月市場まで九百二十三頭を

上場、このうち八百八十頭を出荷しました。売り上げ総額は約四億一千八百万円で、一頭当たり平均では約四十八万二千円と、前年同期より約四万四千円高い値で取り引きされました。

出稼ぎ者は、十二月十九日現

在、男四百一人、女十三人の計四百四人で、過去最少になるものと推測されます。

梅の里づくり事業は、本年度

六団体が実施し、四百五十本を植樹。延べでは二十一団体が千二百三十本を植樹しています。

次に建設事業関係では、国道

一〇七号線の宿工区八百六十五㌶が、十一月八日から供用が開始されました。(以下道路関係は十二月号で紹介のため割愛)



工期を延長した野球場メインスタンド工事

し、その後に供用を開始する予定です。

野球場の建築工事は、メイン

スタンド工事を九月十九日に発

注しましたが、悪天候と鉄筋不

足などの事情で工期の延長を余

儀なくされています。グラウン

ドの芝張り工事も悪天候に伴う工期の遅れで、来春実施するよ

う検討しています。また、外構

工事もメインスタンドとの関連

があり、工期を平成二年三月二

十五日まで延長する予定です。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。本町でも住民の意向

を踏まえながら、慎重に検討し

たいと考えています。

最後に、交通死亡事故防止について申し上げます。

交通死亡事故防止については、

これまで町民をあげて取り組ん

できたところであり、町民の努

力により交通死亡事故ゼロ記録

が三年に及んだところです。し

かしながら、去る十一月十三日

に祝沢地区で死亡事故が発生し、

千百十三日で記録がストップ。

さらに、十二月十二日には国道

一〇七号線蔵地区路上で、連続

して死亡事故が発生したことは、

まことに遺憾です。

これをおこなうために、

地域総合整備事業で整備する計

画をたて国・県に強く陳情中で

したが、採択が有望となつてき

ました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来年度は、管理棟、体育館、寄宿舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

年度は、管理棟、体育館、寄宿

舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

年度は、管理棟、体育館、寄宿

舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

年度は、管理棟、体育館、寄宿

舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

年度は、管理棟、体育館、寄宿

舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

年度は、管理棟、体育館、寄宿

舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

年度は、管理棟、体育館、寄宿

舎の改修を計画しています。

その他について報告します。

土曜閉庁については、県内各

町が県職員に歩調を合わせなが

ら、国に準じた実施を検討して

います。郡内各市町でも、行政

サービスの低下にならないよう、

住民の理解を得ながら、来年四

月一日以降に足並みをそろえ実

施する方向で検討することにな

りました。

次に教育関係では、二ヵ年継

続事業で進めていた東由利中学校の大規模改修工事が、十月二十日で本年度分工事を完成。来

<p

12月定例議会

一般質問

産業振興などで7議員が質問

- 問 今後の畜産振興策を問う
答 肉用牛増頭対策奨励事業を今後さらに三ヵ年継続します。また、国の「地域畜産活性化対策事業」を新年度で導入し、畜産の活性化を図ります。このほか、東由利産の子牛としてのブランド化のため、繁殖部門に力を入れていきたいと考えています。
- 問 定期バス待合所の新設を
答 バス会社による設置は経済的にも望めない状態であり、住民の利用上必要な個所を検討し、計画的に整備したいと思います。
- 問 町道笹山線整備の見通しは
答 来年度に着工したいと考えていますので、ご協力を願っています。
- 問 永慶、みどり両保育園の保育料には入所定員による格差があるが、助成措置を講じ均衡化を図られたい
答 徴収基準による徴収額の公平化を図り、平成二年度から実施できるよう準備を進めます。
- 問 町特産としての「フランス鴨」への対応は



フランス鴨の加工作業

は全国の農村共通の課題であり、各自治体がそれぞれ地域的な特性を踏まえながら努力しているのが現状です。わが町の特性と

性を踏まえながら努力している業が育つてきましたので、この芽を育てる行政援助の制度化を検討しています。

問 社会教育職員の増員を

答 これまであらゆる機会を利

用してPRを図り、今では東由利の特産として県内に広く知られるようになりました。今後は

流通、販売、加工施設などへの対応が課題であると思います。

京都で開催する「特産物フェア」には、ぜひ出品させ、大都会へ

の流通を模索させたいと思いま

す。その諸経費など、できる限りの助成措置のほか、加工などの対策については農協と協議し

かした産業以外がないと思われます。このため、今後とも「出

京二月二十日から三月四日まで東

には、ぜひ出品させ、大都会へ

の流通を模索させたいと思いま

す。その諸経費など、できる限りの助成措置のほか、加工などの対策については農協と協議し

かした産業以外がないと思われ

ます。このため、今後とも「出

羽丘陵の自然と調和した町づくり」を、稻作と畜産を基盤に進めしていく考えです。

問 創造的な業種に対する援助・協力を、総合的に制度化すべきではないか

答 行政として大事なことは、軌道に乗せるための指導とテコ入れであります。いま我が町では、花き、園芸、施設野

業構造の転換を

りの助成措置のほか、加工などの対策については農協と協議し

ながら促進していきたいと思

ます。

問 農業の現状分析と将来展望

答 二十一世紀を展望した町産

業構造の転換を

りの助成措置のほか、加工などの対策については農協と協議し

ながら促進していきたいと思

ます。

問 農業の現状分析と将来展望

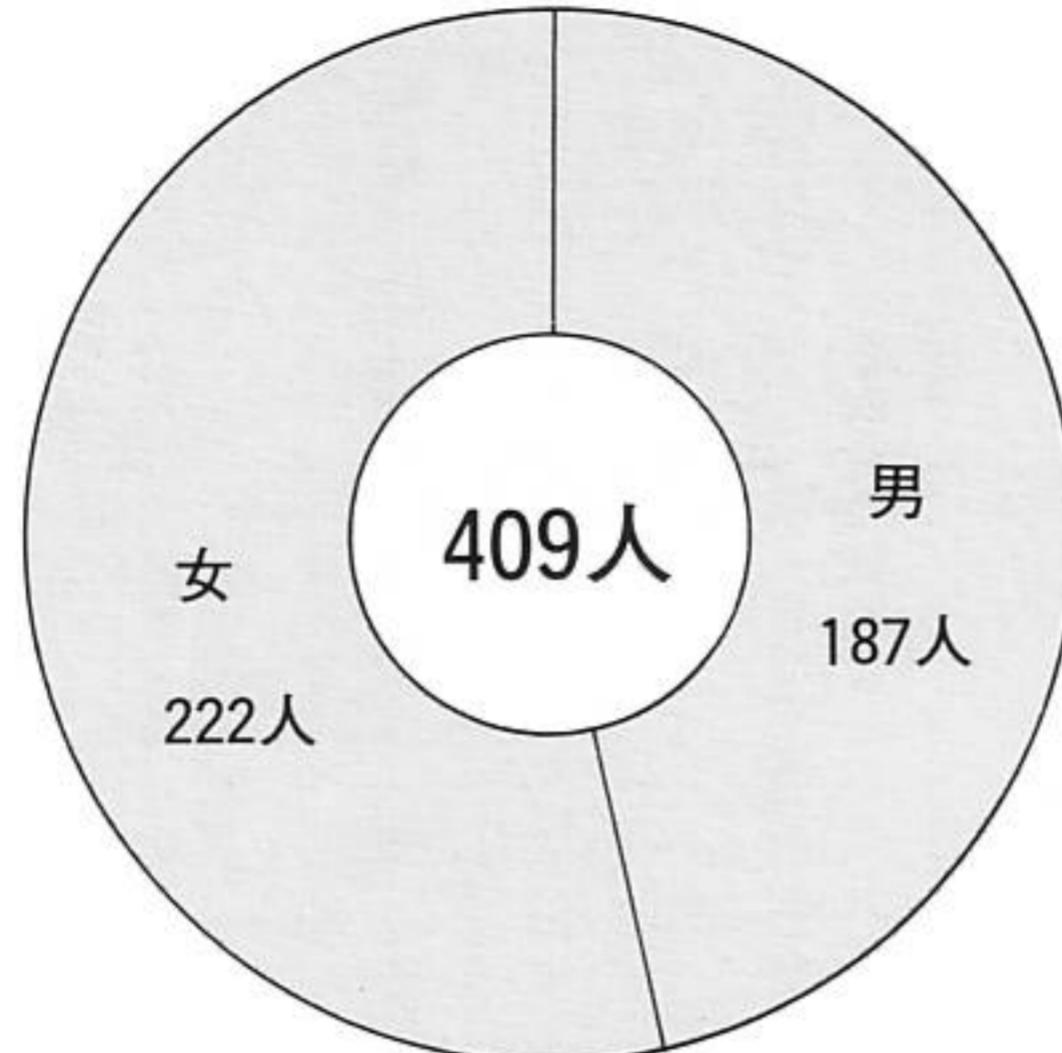
<p

年支給409人

午年生まれは四百九人^一。
これは、町内に住む午年生まれの方々を、
住民基本台帳（十二月一日現在）から抽出して調
べた結果です。

これによると、今年の「年男」は百八十七人、
「年女」は二百二十二人で、どうやら午年生まれ
は、女性の方が圧倒的に多いようです。

年代別では、昭和五年がもつとも多く百七人、



私も今年いよいよ六十の大台にのる歳となりました。



奥ヶ沢・沼田英子さん
昭和5年8月12日生

栃木に行くのが楽しみです。



五海保・佐藤貞次さん
大正7年9月10日生

昨年栃木にいる長男が家を建てましたが、行く機会に恵まれず、今年は何としても行くつもりで楽しみしております。そして今年は、秋田市にいるまだ一人身の次男に、ぜひいい人を見つけてもらい、身をかためてもらいたいと思つております。

妻と共に六回目の干支を迎える
ました。おかげさまで、この年
まで二人とも、大過なく過ごさ
せていただいております。

私は、夏場は二ヶ月ほど佐藤
食品で、その他は山仕事をして、
まだ現役で働かせていただいて
おります。

若い者に負けず”馬力アップ”

元気のもの、こうして年中休みなく働かせていただいているおかげと、妻と共に神に感謝しております。

干支を迎える、今年は馬力アツプし、若い者に負けないよう、ますます元気で頑張りたいと思つております。

平成二年は午年です。馬は、人間と意志のかよう、利口な動物として、昔から親しまれてきました。でも、最近は、馬を見かけることが少なくなりました。八万二千頭――これは、日本で飼われる馬の一番最近の数です。そのほとんどが乗馬用で、農耕馬、ばん馬などは小数派です。ちなみに牛は、肉牛、乳牛を中心約四百七十万頭が飼育されています。

人類が馬を家畜として飼い始めたのは、牛よりも遅く、紀元前四千歳ごろと推定されています。そして今日まで、運搬用、農耕用、乗馬用はもちろん、戦争や狩猟にも馬は登場します。こうした馬と人間との密接な間柄を反映して、馬についての諺や漢字が豊富です。「馬がいなくとも、天気がよくなる」とか、「馬がはねると雨になる」という地域があるかと思えば、一方では、「雨になる」ので

なく「晴れる」と、反対の意味をいう地方もあります。馬と人間との関係、その地域の気候条件などの違いによるものでしよう。

馬偏のつく文字もいろいろあります。駅、駐車場などは現代でも重要な交通用語です。かつて、馬が活躍した時代がしのばれます。

「驚」は、馬が前足を上げて、後ろ足で立ち、上向く意味で、驚いたとき、このような姿勢になります。「騒」は馬がたくさん寄ります。

集まるなどで、それが「騒がしい」の意味になりました。

ところで、初詣^{はつもう}でや合格祈願に奉納する絵馬は、もとは神社や寺に馬を奉納する代わりに、馬の絵を書いたのが始まりとされています。

さて、今年は馬力アップして大いに頑張りますか、それとも馬耳東風：マイペースでのんびりいきますか。いずれにしても、ウマく乗り切りたいものです。

とくInHonjo·Yuri

1月19日(金)

午後2時~4時30分

本荘市:鶴舞会館

「ふるさと創生事業」の一環として、県由利地方部主催による「とくエコロ・くら」(懇談会形式)が開催されます。この催しは、それぞれの地域において地域づくりを実践している方が一堂に会し、これまでの経験や知識を出し合う中で、活力と魅力にあふれた地域づくりを進めるための方々を見いだそうというものです。

Program

受付	付会	13:30~
ビデオ放映		14:00~14:05
本荘・由利のよさフリーとく		14:05~14:30
休憩		14:30~14:50
基調講演(講師・石川嘉明氏)		14:50~15:00
座談会		15:00~15:15
○司会	安田庄一氏	15:15~16:25
○出席者	加藤昭二氏 岩田好実氏 斎藤作円氏 村岡兼幸氏 江幡寿子氏	
○総まとめ	石川嘉明氏	16:25~16:30
閉会		16:30

地域の特性を生かし魅力ある地域づくりをめざして

今年の年男

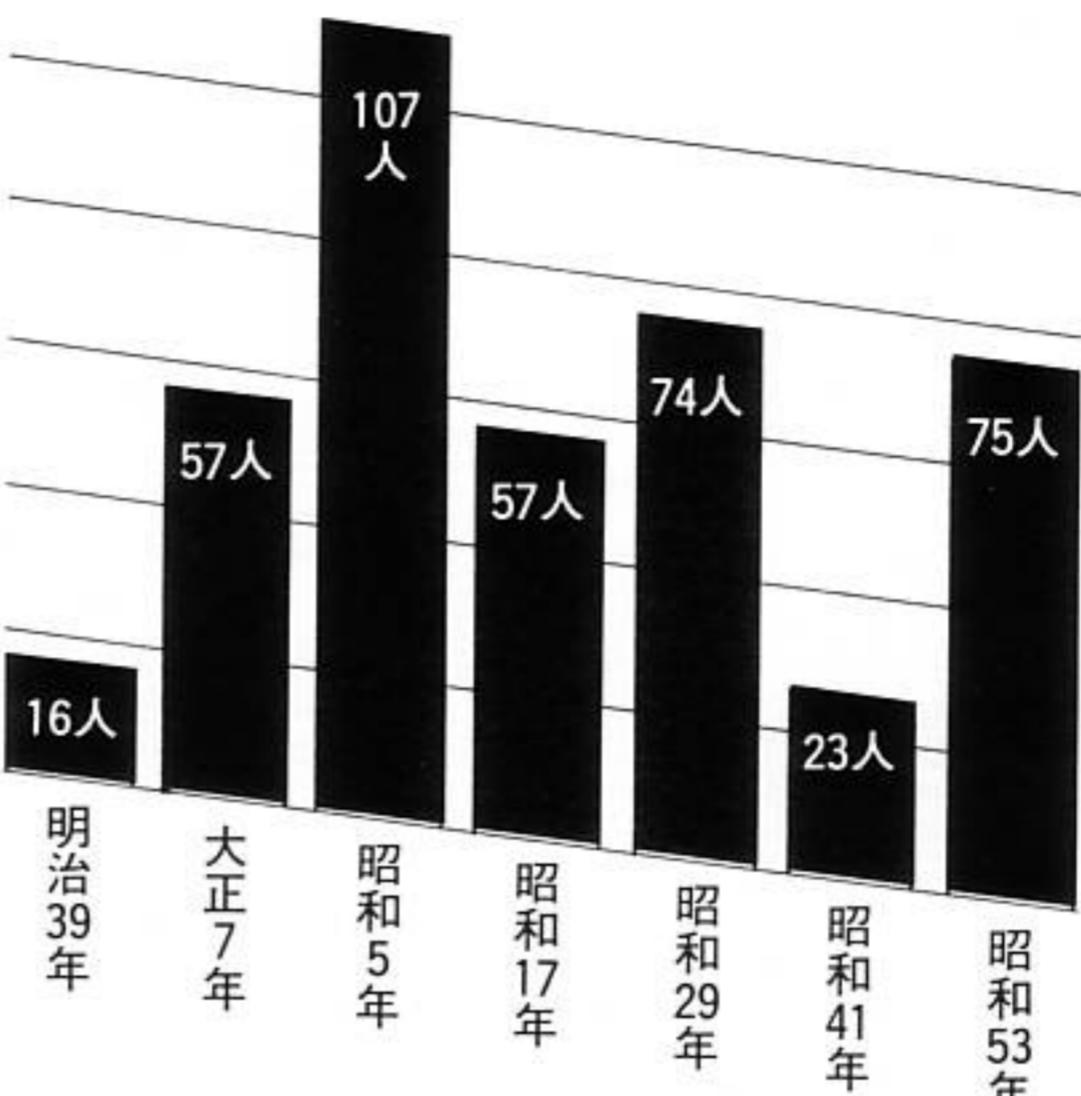
次いで同五十三年の七十五人、同二十九年の七十四人などとなっています。

また、家族の中に「年男」または「年女」が、二人いるのが三十八世帯、

三人いるのが五世帯ありました。

ここでは、今年干支を迎えた方々の中から、年代別に四人の方に登場していただき、

今年の抱負などについて語っていただきました。



午年生まれが三人。皆元気です。

私の家は八人家族ですが、そのうちの三人が午年生まれ。

私のほかは、おじいちゃんの勇雄とおばあちゃんのアサエで、二人は夫婦揃つて六回目の「午年」を、とても元気に迎えることになりました。

私はベンキ職人。何はさてお

私は、生れてはじめて干支をむかえます。お母さんも、私と同じ、うま年生れだそうです。干支といつても、よくわかりませんが、でも、今年がんばりたいことはあります。

それは、陸上競技です。去年私たちの学校で、男子の陸上が



高瀬小5年・工藤小百合さん
昭和53年8月4日生



高屋・小野信男さん
昭和29年8月16日生

いても体が資本であり、日ごろから病気に気を付け、事故にありえないよう心掛けています。幸いにも、二人の子供たちも元気に育つてくれており、これからも家族皆が元気で、仲良く暮らせるよう努力しながら、精一杯頑張りたいと思います。

全国大会へ行きました。とてもうらやましかったので、今年は私たち女子も、県大会で優勝して、全国大会へ行きたいです。それと、今年はいよいよ六年生になるので、勉強をもつとがんばりたいです。にがてなのは社会で、社会をがんばります。

主催・由利地方部ふるさと創生会議

※ 詳しいことは、由利地方部企画振興室(☎〇一八四一二二一五四三一)にお問い合わせ下さい。

全国大会へ行きたいです。

登の物

③

初詣で

これは昭和六十三年の正月三が日に参拝客数の多かった神社のベストスリーです。日ごろは神仏にごぶさただが、初詣でだけはという方も多いようです。

初詣で一年頭にあたり家族の健康を願い、一年の無事を祈る風習です。しかし、一年の間には思わずケガや病気になり、多額の医療費を支払うことも起ります。そんなときに受けられるのが医療費控除です。

計算され所得から差し引かれます。

これは昭和六十三年の正月三

東由利歴史散歩

牡丹野堰

「玉米館野村開発覚書」から



人と水とのかかわりは昔から非常に深く、特に稻づくりが始まるところのほか水が必要でした。

徳川時代になり人口が増え、藩の財政を豊かにするためにも、水を引き田んぼにする工夫と努力があつたのです。東由利のあちこちは、こうして水を引いた堰（用水路）が現在でも使われているところがあります。

田んぼを開くための記録が「玉米館野村開発覚書」として、小松弥右工門家（現館西・小松忠亮さん）の文書に残っていますが、それによると、須郷田橋付近から新田・跡見坂・牡丹野・台山までの

$$\boxed{\text{その年中に支払った医療費の総額}} - \boxed{\text{保険などで補てんされる金額}} = \boxed{A}$$
$$\boxed{A} - \boxed{10万円または所得の合計額の5%のいずれか少ない額} = \boxed{\text{医療費控除額(最高200万円)}}$$

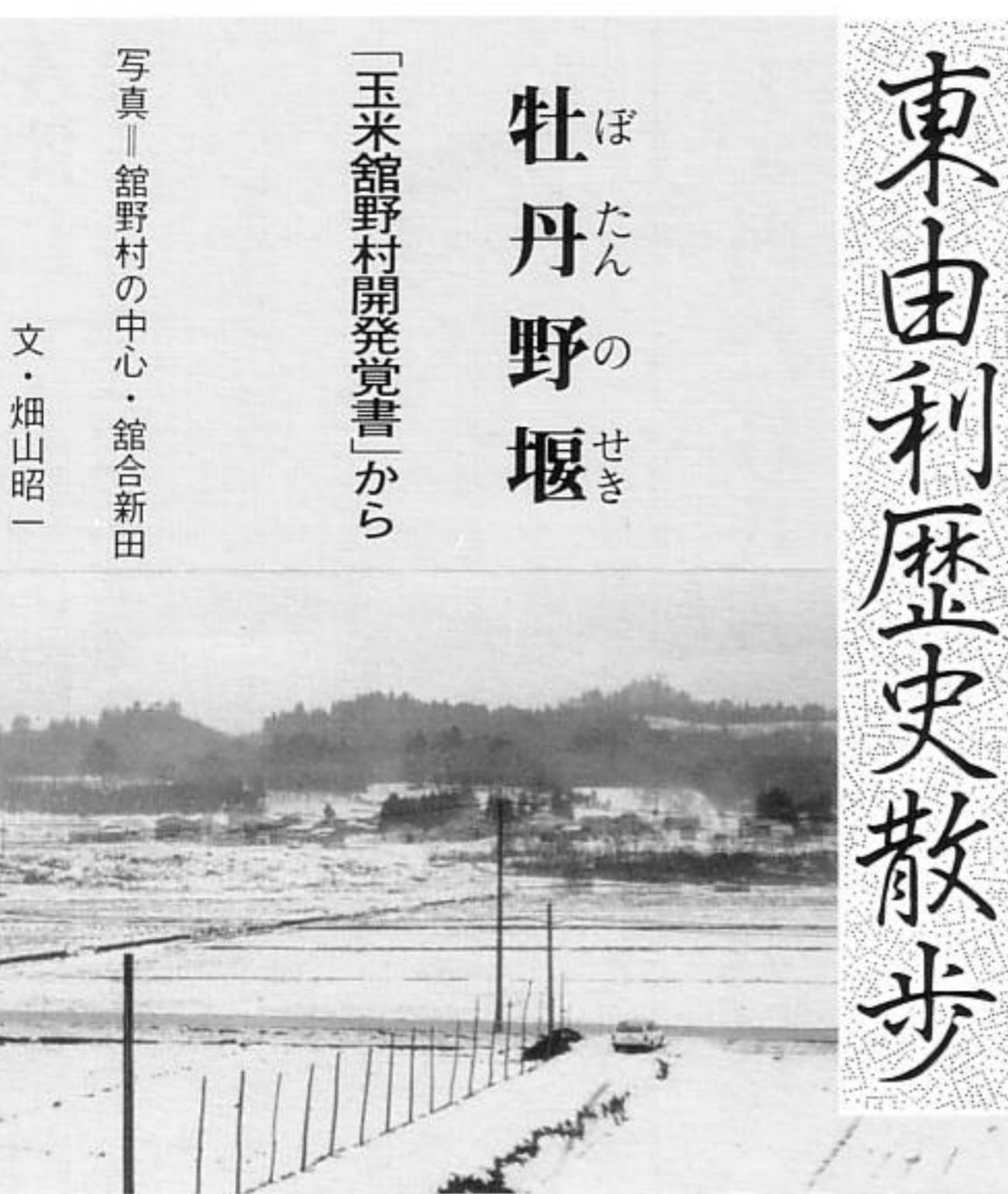
- 容姿を美化し、容ぼうを変えなどの目的で支払った、整形手術の費用
- 健康増進や疾病予防などのための医薬品の購入費
- 親族に支払う療養上の世話の費用
- 治療を受けるために、直接必要な費用

書の提出の際に提示してください。なお、次のような費用は医療費になりませんのでご注意ください。

平成元年度分の所得税の確定申告は、二月十六日（金）からスタートです。

所得税の確定申告は正しく、お早めに！

要としない近視・遠視のメガネ、補聴器などの購入費



写真＝館野村の中心・館合新田

文・畠山昭一

その後引き続いての開発によりますが、館合新田から跡見坂ではこの堰が使われています。

新田は館野村として独立し、百九十六石余の収穫がありました。更に開発が進み、宝暦八年（一七五八年）には村高三百五十九石余、家数六十一軒、人口二百六十八人と増えています。余談になりますが、この間堰水の利用のことで、老方村の用水利用者や高戸屋の田のかかりの人たちと争いのあったことなどが覚書に載っています。

館野村は明治九年館前と合併し

話題いっぱい まちかどトピックス

新町の金子拓雄さん（三八歳）が、秋田県経営農業士に認定されました。

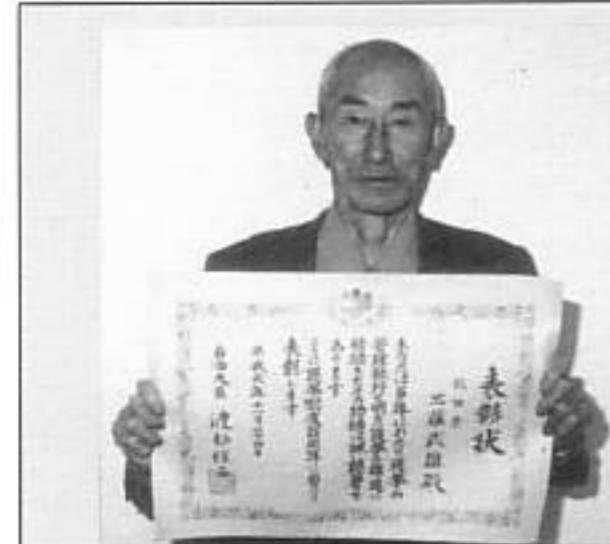
親子が協力して風づくり

親子風つくり教室が、十二月二十四日高瀬小学校の体育館を会場に開かれ、町内の小学生とその父母など約七十人が参加しました。指導者は本荘風愛好会の伊東実さんで、小学一、二年は連風、四、五、六年は絵風を作りました。

つたもので、二十個ないし多いものでは四十個を超える連風もありました。また絵風は干支にちなんで馬を描いたものが多く、親子が協力して丁寧に色をぬっていました。出来上がった風で午後には風あげを行いましたが、あいにく風は弱く、ほとんどの風がこの日空を舞わすじまいとなってしまいました。



70人余りが参加した「親子風つくり教室」



自治大臣表彰状を手に喜びの工藤委員長

表彰式は十一月二十四日、京都日比谷公会堂で開かれた「選挙制度百周年記念式典」の席上で行われ、工藤氏が出席。渡部恒三自治大臣から表彰状と記念品を受け取りました。

京都日比谷公会堂で開かれた「選挙制度百周年記念式典」の席上で行われ、工藤氏が出席。渡部恒三自治大臣から表彰状と記念品を受け取りました。

十a 当たり八万円の增收 葉たばこ農家に久々の笑顔

町の農業収入の中でも稻作や畜産に次いで大きなウエイトを占める葉たばこの、収納が先月増田葉たばこ耕作組合で行われ、予想以上的好結果に生産農家はほっとしています。

平成元年度の葉たばこ生産農家は前年度より十戸少ない七十五戸で、耕作面積も四・五ha減の三三・九haと大幅に減少、しかも干ばつによる被害などで減収が心配されました。

しかし、結果は品質、収量とも



増田葉たばこ耕作組合での収納作業
(写真は宿地区・12/4)

ますますの出来となり、十a当たりの平均収量は二百五十五kgと前年度より三十九kgアップ、同売り上げ代金も前年度を約八万二千円も上回る四十二万八千百八十一円となりました。

また全体の売り上げ代金は一億四千五百十五万三千百九十五円で、品種の交代や乾燥の劣悪などで減収した前年度とは打って変わった好結果に、生産農家は久々に明るい表情を見せています。



金子拓雄さん

新町の金子拓雄さん（三八歳）が、秋田県経営農業士に認定されました。

経営農業士の資格は、地域農業の中核者として近代的感覚で農業青年の育成指導にあることがでありますと認められた人に、県知事を会頭とする県農業近代化ゼミナール会議から与えられるもので、厳しい認定基準が設けられています。

金子さんは水稻、野菜、養豚の

複合経営を営む専業農家で、高品質生産による収益性の高い複合経営の実践と、地域農業の中核的な役割を担っているなど、多くの認定要件を満たしています。

本町ではこれまで小松義嗣さん（松沢）、小野勝徳さん（上里）が同認定を受けています。

十一月三十日県正庁で行われた認定証書の交付式には、金子さんの妻アイ子さんも招待を受け、夫婦揃って県知事から認定証書と記



県知事から認定証書を受け取る金子さん夫妻

工藤選挙管理委員長が 自治大臣表彰を受賞

町選挙管理委員長の工藤武雄氏（山崎・七五歳）がこのほど自治大臣から表彰されました。

工藤氏は昭和三十六年村選挙管理委員に就任、同五十一年からは同委員長として、実際に二十年の長い期間にわたり、町の選挙管理施行と明るい選挙の推進に精励されています。

またこの間、昭和五十二年から同五十九年まで秋田県町村選挙管理委員会由利郡支部連合会監事、平成元年一月から十一月まで同連合会長の要職を担つたほか、同四月からは秋田県町村選挙管理委員会連合会長として現在も活躍されています。

表彰式は十一月二十四日、京都日比谷公会堂で開かれた「選挙制度百周年記念式典」の席上で行われ、工藤氏が出席。渡部恒三自治大臣から表彰状と記念品を受け取りました。

念品を受け取りました。

婦人たちの熱き戦い

家庭バレー・ボール交流大会スタート

婦人層の体力づくりをねらいとした「家庭バレー・ボール交流大会」が先月から始まりました。

参加チームは、トーホク、東洋縫製、由利アパレル、マルサカソーリング、アドバンスソーリングの、縫製会社を中心とした町内企業五チームで、毎週火曜日の夜、

トーナメント戦による試合が、二月下旬まで繰り広げられます。

初日の十二月十二日は開会式と合同練習、同十九、二十日にはトーホク対アパレル、アドバンス対マルサカの試合が行われ、参加選手たちは外の寒さを忘れ、熱き戦いに熱していました。

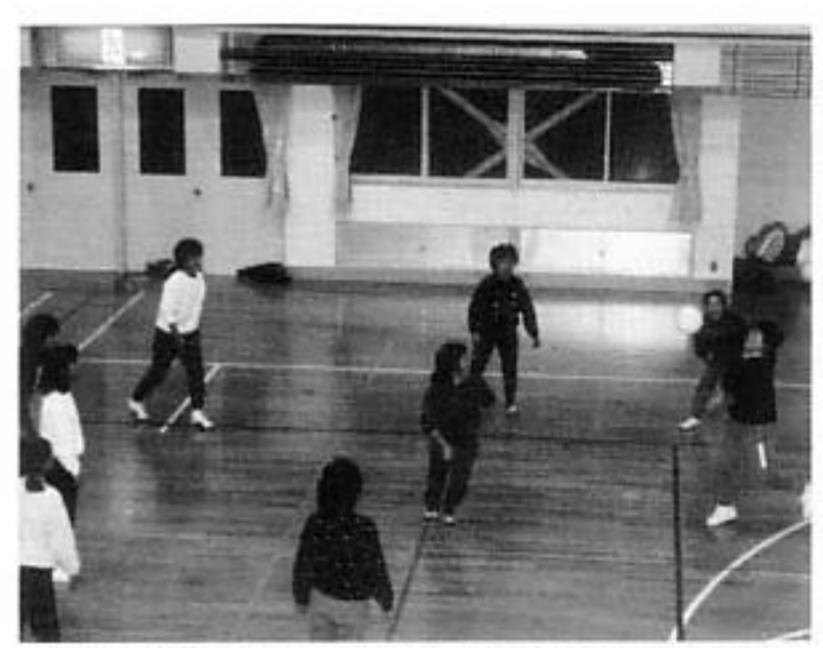
大平スキーコース今年も雪なし?

今シーズンの大平スキーコースが、十二月二十五日オープンしました。スキーコースは同日午前十一時から、同スキーコースの従業員など関係者三十人が出席して行われ、祝詞奏上や玉串奉納などでシーズン中の安全を祈りました。

今シーズンの大平スキーコースは、千人足らずと極端に少なく、また、リフトや食堂、売店などの収入がほとんどなかつたことから大幅な赤字決算となりました。今年も雪の少ない、しのぎやすいため利用者も延べ一千人足らずと極端に少なく、また、リフトや食堂、売店などの収入がほとんどなかつたことから大幅な赤字決算となりました。



12月25日に行われたスキーコース開き



毎週火曜日の夜行われている家庭バレー・ボール交流大会

高橋さんの標語が優良賞受賞

県農作業安全標語コンクール

県農作業安全標語コンクールで東由利中三年高橋優子さんの作品が優良賞に選ばされました。

同コンクールには、四百十八点（児童の部）の応募があり、その中から優秀賞一点、優良賞二点、入選十一点が選ばれたものです。高橋さんの作品は、すでに短冊（右写真）に活用されているほか、今後はポスターなどにも活用されることになっています。

献血ありがとうございます

11月30日 太字は400cc
遠藤テツ子 佐々木信幸 工藤裕美
佐々木出夫 佐藤孝悦 遠藤弘幸
佐々木菜穂子 佐藤一裕
加藤郁子 横山玉一
小松恵治 小松修一
阿部弘章 横山明
阿部政雄 畠井雅子
小松友子 畠山洋樹
遠藤卓哉 畠山真由美
高橋重保 畠山まき子
佐藤和宏 鈴木洋子
遠藤晃 鈴木里美
平野剛 阿部里美
工藤加奈子 小松多美子
佐藤紗織 小野康広
遠藤見 小笠原チヤ子

事故のない機械化農業のびゆく未来

東由利中学校 高橋優子

新しい民生児童委員をよろしく困りごとなど、お気軽にご相談を

任期満了に伴い、町の民生児童委員二十四人のうち三人が退任、新しく三人が就任しました。

退任したのは同委員として八期二十四年務められた小畠順子さん（家の下）、同四期十二年の小松サダミさん（宮の前）、同二期六年の畠山久八さん（新町）です。三人は、これまで要保護者の援助

や指導に携わってこられました。町の民生安定に尽くしていただき方々は、写真の小松昭作さん、赤川菊子さん、畠山エエ子さんどうぞよろしくお願ひします。

なお、町の民生児童委員は下記の方々です。困ったことがありますしたら、お気軽にご相談ください。

小松 昭作さん 赤川 菊子さん 畠山エエ子さん



東由利町民生児童委員

(任期 元年12月1日～4年11月30日)

住所	氏名	年齢	電話
向田	横山 広一	63歳	3544
地下ノ沢	高橋 吉四郎	70	2723
田代	渡辺 秋雄	62	2636
袖山	畠山 清	58	3815
下小屋	小野 忠	58	3211
須郷田	小松 長毅	69	2746
下小路	畠山 裕子	59	2492
下小路	小松 昭作	62	2323
板戸	大塚トシ	62	3046
山崎	工藤 武雄	74	2102
祝沢	佐藤 守	50	3282
湯出野	加藤 清	69	3488
中通	畠山 龍子	56	3111
横小路	赤川 菊子	59	3303
島	畠山 エエ子	60	2587
藏新田	太田 千代三	70	3968
藏	阿部 雪子	61	2575
岩館	阿部 タツ子	63	2567
新処	遠藤 真吉	60	2562
小倉	遠藤 荘二郎	73	3329
黒沢	小松 善次郎	69	3666
大琴	大日向 イサ	55	2344
下吹	畠山 寅松	69	3638
土場沢	畠山 藤作	63	3789
舟木	大庭 キヨ	62	3215

ヤングレポート

小野 彰くん (21歳)
上里・秋田信英(株)勤務



九十年代に入つて最初の登場は彰くんです。取材では色々無理いつてすみませんでした。

昨年はあつという間に終わつて

色々話したけど、去年感動したことがあつたみたいで、その事を話す時、生き生きしてて、本当に感じのよいフレッシュマンでした。

「ハーフショット」

彰くんです。取材では色々無理いつてすみませんでした。

しまつて、振り返つてみて何をやつたのかわからぬ年でしたといふ彰くんに聞いてみました。

- ◎今やりたいことは？
- 「遠くに行きたい、旅行つていうほどのものではないけれど
- 町に望むこととかある？
- 「色々な働く場所があつたらいいんじやないですか？」
- どんな感じの子がいい？
- 「タレ目ぎみの人気が好きで、そうですね、歌手で言うならば鈴木早智子さんという人が結構そういうタイプなんじやないでしょうか？」
- 今年の抱負とかあつたらどうぞ。
- 「さつきと同じくり返しになるけど、どこか遠い所へ行つてみたいように思つてます」

わが家の
アイドル

新沢・仙道恵美ちゃん（一歳）
孝一さんと悦子さんの長女
になりました。この日は「たたら
もち」を背負い、みんなでお祝し
ました。かぜもひかず元気に育つ
ています。健康で明るい女の子に
育つください」と祖母ミエさん。



東由利の文芸

ゆりかご句会 (十二月会から)

◆漬け終えし母の安堵や雪起こし
鈴木徳藏 (舟木)

◆冬ざるる居間に一人の書を開く
阿部澄子 (藏)

◆糸なめてほそめる眼冬ざるる
高橋秀子 (横渡)

- ◆冬ざるる弔問の傘ひそと閉ず
小野貞子 (藏新田)
- ◆雪起こし家ひびかせて遠のけり
小笠原トミ (同)
- ◆冬ざれの庭たわいなく躊躇り
遠藤モトミ (新処)
- ◆冬ざれやともればやさし山家の
灯 小松メサ (下小路)
- ◆冬ざれに生きる老父の杖重し
遠藤トミコ (小倉)

- ◆雪起こし父達不在の村に鳴る
小松徳藏 (湯出野)
- ◆五十集やの店早たたむ雪起こし
阿部義直 (沼)
- ◆雪起こし父達不在の村に鳴る
菊地常作 (沼)
- ◆雪起こしかかつと見据える仁王像
小笠原亮子 (藏新田)
- ◆雪起こし一夜に変わらる山景色
佐藤正義 (湯出野)

「お山歌」

ふるふる
生き心を伝える

新処・遠藤吉蔵さん (73歳)

わたしやナーお山のヨー若者だヨー
ジョヤサージョヤサ
へ押せばあヨ喜ぶだヨー山の神だヨー
へさなづらぶどコナー若木若木とヨー
からみつくジョヤサ



正月から小正月にかけ方々で、昔は「ぼんでん祭り」や「裸参り」が賑やかに行われました。中でも保呂羽山の「ぼんでん祭り」は勇壮な行事として有名で、正月四日に、朝明けの山項目指し何百人の若者たちが先を争い雪の山道を駆け登り、ジョヤサージョヤサと裸と裸をぶつけ合つたのです。身も心も清め、全力での裸参りは、生きるための自信と勇気を与えてくださつたものと思つています。

み

ん

な

の

ひ

ろ

ば



エネルギー、たんぱく質、ミネラル、ビタミンなどの栄養素をどの程度とつたらよいかの目印（指標）となるものに、「栄養所要量」があります。

今年は、この栄養所要量が改訂されて、初めてマグネシウムの目標摂取量が示されました。三百六十というのが一日に必要な量です。この栄養素は、わたしたちの体内に約二十九種類あります。

ふるやことを想ひ、 東京に古里を見た！

在京宿小会



東京に古里を見た！

埼玉県蕨市北町二一一九一九
佐々木義勝さん

など「うれしい悲鳴」となりました。

懇親会では、乾杯のあと出身部落と屋号を名乗り全員が自己紹介。笑いあり、質問ありで、それはそれは楽しい自己紹介となりました。

また、郷里からは畠山町長と佐藤大琴小学校長のビデオメッセージが届き、皆釘付けになりました。

そして会場には百インチのカラオケビデオを準備、歌にダンス、民謡に踊りと、切れ目のない余興が後から続々と入る出席連絡に、予約した会場を二度、三度変更する

ふるさとの皆さん、新春を心からお慶び申し上げます。

さて、このほど「在京宿小会」が発足しました。ここに謹んでご報告申し上げます。文字通り、関東地区に住む旧宿小学校出身の集まりで、昨年十一月二十三日東京北区区民会館で初めての懇親会を開催。参加者は、予測の二、三十人をはるかに超える八十人余りで、

人をはるかに超える八十人余りで、後から続々と入る出席連絡に、予約した会場を二度、三度変更する

含まれています。これらは筋肉などの細胞、酵素の働きにかかわっています。

ところが最近、マグネシウムが不足すると心臓の病気（心疾患）

マグネシウム

不足すると心疾患が増える

が増えることが分かってきました。

そのなかで、日本人に次第に増えつつある虚血性心疾患の予防に、一定量のマグネシウムが必要であると考えられ、一日の摂取量が示

して、少ない場合にみられます。カルシウムが多いと血管を収縮させ、血液の流れをさらに悪くし、狭心症や心筋梗塞の発作を促してしまうのです。これに対して、マ

されたのです。

虚血性の心疾患は、心臓をとりまく冠状動脈の動脈硬化によつて起りますが、とくにマグネシウムのとり方が、カルシウムに比較

マグネシウムはカルシウムによる血管収縮作用を抑制すると考えられています。このため、カルシウムが多くとれば、それだけマグネシウムの摂取量も増やすなければなりません。

マグネシウムは、小豆・大豆などの豆類、アーモンド・ピーナッツなどのナッツ類、海苔・わかめなどの海藻類、それにほうれんそらなどの緑黄色野菜に含まれています。牛乳などでカルシウムを多くとっている人は、こうした食品を食べることを心がけてほしいと思います。（保健婦・伊東志津子）

続き、とても言葉では言い表せない盛り上がりぶりでした。

参加者は年長で七十六歳、年少では二十八歳と広範囲で、もちろん大半が初対面の間柄。しかし、同郷という関係が年齢、性別、職業の隔たりをなくし、皆が一つの輪になり、和やかなムードの懇親会が繰り広げられました。

閉会になると、なごりを惜しみ再会を誓い手を握りしめ合うなど、心が熱くなるシーンも……。

最後に、名簿作成などで故郷の皆さんにご協力をいただきましたことを心からお礼申し上げます。

なお、「在京宿小会」は毎年十一月に懇親会を開くことにしました。在京のご親族などに、ぜひ参加ください。

（四八四一三二一二一八八）

新年——雑感

世は正に情報化時代。そんな世に遅れまいと必死に情報吸収に努めているが、所詮昭和一桁生まれ、カタカナ語もすぐ理解出来るものではないし、辞書を引いても数時間たつと忘れててしまう。

現代社会に生きる者として、義理、人情等々、それなりに持ち合はせてはいるつもりだが、時々、情報整理のテンポが合わず、乗り遅れて不義理や無礼をしてしまつことなど、深く反省している。降り出した雪を観て思い出した

隨想文ボット

私の出番
中通 森川九二男さん

言葉……『雪も降る時に降らないと、後々ろくなことがない』平常な事だ。そんな異常がたび重なり、慢性化し、心に悪い虫が巣喰つたとしたら大変だ。暖冬に命を長らえて、次世代への生を授けるため懸命に生き抜いてきても、人間には悪い虫と嫌われる虫もいる。平成の元号も二年目。悪い虫、悪い癖が巣喰わぬよう心に誓い、良い年であるよう頑張りたい。

町民力レンダーニー

1

- 5・町政座談会(住吉会館9時)
- 5・(大蔵館13時)
- 7・(老方館13時半)
- 8・出初式(健康増進センター)
- 9・ことぶき大学(朋楽荘10時)
- 12・雪ん子ふれあいの集い
- 17・乳児検診(有鄰館13時)

●出生2人(57) ●死亡6人(64)

()は1月からの累計
●世帯数1,432戸(2)

●人口()は前月比
2,873人(△13)
3,016人(△2)
5,889人(△15)

●転入6人(70) ●転出17人(153)
●結婚2組(11) ●離婚0組(7)
●火災0件(5) ●救急車出動10

件(92) ●ごみ処理量38t(414)

●交通事故4件(11) ●死者1人
(1) ●傷者4人(14) ●飲酒運

転0人(1) ●酒気帯び1人(12)

()は1月からの累計
●出生2人(57) ●死亡6人(64)

12月★町のミニ統計

郷土の野草

文・写真 小松忠正



コウゾリナ

(キク科)

各地の路傍などによく見られる

二年草で、春、根生葉は束生し、
その中心から茎がのびて九十センチ位
になります。茎に出る葉は互生し、
鋸歯(さざなみ)形(ササの葉のような形)で、
ギザ(けずり)があります。初夏のころ茎
の上のように枝を分け、写真のよ
うな黄色の頭上花をたくさんつけ
ます。茎、葉ともにかたい毛があ
つて、肌がふれるときつかって
傷をつけるほどなのでカミソリ菜
がこの名まえになったといいます。

58

善意

町社会福祉協議会に新規出身の
遠藤重和さん(本荘市)から現金十
万円、東京東由利会(長谷山稔会
長)より歳末たすけあい義援金と
して現金十万円が届けられました。

ありがとうございます

町民力レンダーニー

ピックアップ



新春恒例の「町政座談会」(公
民館・分館主催)が、今年も次に

よって開催されます。町三役と役
場各課長らの出席のもとに、地域
が抱える諸問題や、町政への要望、
意見などを出し合うものです。
ふるつてご参加ください。

・五日(金)午前九時～住吉会館
・七日(日)午後一時～大蔵館

町民の舌を町政に!
町長の面会日今月は20日

(12/21～12/20届出・敬称略)

●お誕生おめでとう

12/24 小松圭子(君悦子・次雄・長女)十二月前
12/20 石渡真由子(君悦子・次雄・長女)蔵
12/14 佐藤司利明(君悦子・次雄・長女)田代

●ごめい福をお祈りします

借用または頒布を希望する方は
役場総務課までご連絡ください。

12/25 鈴木謙二郎(71・重義・養父)地下ノ沢
12/25 小野集藏(71・ナミエ・夫)高屋
12/25 伊東キチエ(76・明・母)藏
12/25 小野千代志(77・恵・夫)宿

編集室から

▼明けましておめで
とうございます。今年も

皆様にとつてよい年であります。
どうぞよろしくお祈り申し上げます。

▼ソウル・オリンピック銅メダリストの小
谷実可子さんは、ある雑誌の寄稿文「新

成人に贈ることば」の中で、「『いつ
しようけんめい』——これが私の一番
好きな言葉です。ただがむしゃらに頑
張るというのではなく、一つの目標を

決めたら、たとえどんな苦境にたつて
生きていきたいと思っています」と載
せていました。そして小谷さんの現在の

目標は、来年のシンクロナイズド・ス
イミング世界選手権大会の制覇だそ
うです。▼年頭にあたり、今年は小谷さん
のように目標を定めて、いいっしょうけ
んめい「頑張りたいと思います。とこ
ろで、今年の目標は何にしようか……

戸籍だより

町政PRビデオ完成

町制施行十五周年を記念し制作
中の町政PRビデオ「あきたこま
ちと由利牛の里東由利」(約二十
分)が、このほど完成しました。

基幹産業の農業をメインに、工
業、行政、史跡、風景などを連動
し紹介した「ビデオ要覧」的な要
素を持つ町政PRビデオです。

今後、対外的な町のPRや郷土
学習資料として活用していくます
が、個人で保存したい方には頒布
(三千五百円)します。

借用または頒布を希望する方は
役場総務課までご連絡ください。